

主な活動の紹介



別室登校生への支援

【学習支援】

○別室登校生への学習支援を毎週火曜日に行っています。学習以外でもコミュニケーションを図っています。その日を楽しみにして、いつもより早めに登校する生徒もいます。

○夏休みの「質問教室」において、小学校の先生方やサポーターズに協力をお願いし、個別指導をしました。

【校内巡回支援】

○授業中や休み時間に、校内を巡回し生徒に声をかけています。合間には、地域交流ラウンジ横の「サポーターズルーム」で情報交換を行い、サポーターズの交流の場ともなっています。



サポーターズルーム

【学校行事や諸活動等への支援】

○学校行事等の際の校内の警備や「1」の付く日の「あいさつ運動」にはサポーターズと保護者、生徒が一緒になって活動しました。



絵本の読み聞かせ

【体育・文化・芸術への支援】

○毎週火曜日の昼休み、畳の部屋（和室）で「絵本の読み聞かせ」を行っています。英語の絵本もあり、生徒はいつも興味をもって聞いています。

○部活動にも2～3の部で外部指導者として協力しています。

【環境・安全整備支援】

○夏休みに保護者やサポーターズと一緒に校内や地域の清掃活動を行いました。草刈り機や運搬車両の手配などの協力で、作業の効率化が図れました。

○校内のトイレを巡回し、気持ちよくトイレを利用するために花を生けました。



夏休み整備作業

成果と課題

学校関係者以外の方が学校へ入ることに対して、生徒も教員も全く違和感がなく、様々な支援に対して感謝の気持ちでいっぱいです。

地域からは、「よくあいさつをしてくれる」という声が届き、校内では生徒が来校される方に、自然にあいさつができるようになりました。

今後は、学校・地域の双方向での取組となるよう、コミュニティ・スクール運営協議会との連携を図るとともに、中学校区全域での協育ネットに向けて、各校のサポーターズの連携、交流を図るべく、システムの構築が課題となっています。



協育ネット協議会

今後の取組

次年度、川中中学校区の子どもたちの育ちを地域ぐるみで育むシステムを、小学校との連携の中で確立していく予定です。それぞれの学校のサポーターズがしっかりとつながることがまず求められ、そのためにサポーターズ同士の連絡会や情報交換会を積極的に開催していこうと考えています。

コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会ともめざす学校像や子ども像を共有し、その実現に向かって学校応援団を組織していきたいと考えています。

